

指定管理者制度導入施設の運営状況（平成26年度）

1. 施設名等

施設名	大分県マリカルチャーセンター	所在地	佐伯市蒲江大字竹野浦河内1834-2
		電話番号	0972-42-1311
		ホームページ	http://www.oita-mcc.jp/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	(株)プランニング大分・おおいたインフォメーション ハウス(株)共同事業体 大分市府内町3丁目8-8 平成24年4月1日～29年3月31日	県の所管部課 (局・室)	農林水産部 漁業管理課 TEL : 097-506-3920
-------	-------------------	--	-----------------	-----------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成4年4月1日
設置根拠	大分県マリカルチャーセンターの設置及び管理に関する条例
設置目的	日豊海岸の優れた自然環境を生かして、海洋に関する学習活動、スポーツ及びレクリエーションの場を提供し、もって海洋に関する県民の理解を深めるとともに、健康で文化的な生活の向上を図り、及び社会教育の振興に資する。
事業内容	①海洋に関する学習活動、スポーツ及びレクリエーションに関すること。 ②海洋に関する講座を開設し、及び講演会、研修会等を研修会等を開催すること。 ③海洋に関する自然科学及び科学技術並びに漁村の民族の資料を収集し、保管し、展示し、及び調査研究すること。 ④青少年及び青少年団体の研修その他社会教育活動の支援に関すること。 ⑤マリカルチャーセンターの施設及び設備の利用に関すること。 ⑥前各号に掲げる事業のほか、マリカルチャーセンターの目的を達成するために必要な事業
施設内容	一般宿泊室、団体宿泊室、マリンホール、研修室、視聴覚室、海洋生物研修室、創作室、レストハウス和室、体育館、海洋科学館、プール、トレーニングルーム、プラネタリウム館
使用料等	【利用料金】 宿泊料：370円～7,680円【H27.8.1～：390円～8,120円】（利用形態等により異なる） 会議室利用料：550円～2,250円【H27.8.1～：590円～2,400円】（利用形態等により異なる） 体育館：200円～1,150円【H27.8.1～：220円～1,200円】（利用形態等により異なる） 海洋科学館、プラネタリウム館、プール、トレーニングルーム：60円～230円 【H27.8.1～：60円～240円】（利用形態等により異なる） 飲食料：朝食410円～830円【H27.8.1～：440円～880円】、昼食：510円～1,000円【H27.8.1～：540円～1,100円】、夕食：620円～1,750円【H27.8.1～：650円～1,900円】 オードブル、刺身盛り合わせ、コース料理：1,000円～15,000円
閉館日	年中無休（ただし、施設ごとに利用時間帯の設定あり）

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
利用者数(人)	平成23年度	110,000	78,347	71.2%
	平成24年度	110,000	79,783	72.5%
	平成25年度	110,000	109,581	99.6%
	平成26年度	110,000	103,298	93.9%

5. 施設の利用状況

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成23年度	10,569	25,083	4,110	8,313	11,308	5,000	
	平成24年度	12,319	16,659	2,866	6,184	11,315	2,168	
	平成25年度	13,844	33,464	4,402	12,235	13,360	4,262	
	平成26年度	11,169	29,979	5,580	8,619	10,996	5,209	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成23年度	2,949	2,280	1,815	1,689	877	4,354	78,347
	平成24年度	7,784	1,943	1,553	1,785	5,325	9,882	79,783
	平成25年度	2,975	4,905	1,681	1,849	3,205	13,399	109,581
	平成26年度	4,490	3,852	1,543	7,887	3,910	10,064	103,298

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	<p>宿泊室とフロントに加え、マリンスノー、1階ロビーにアンケート用紙を配置し、より多くの利用者に意見や感想を求めた。また、一般利用者へのアンケートを3段階から5段階尺度に変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4階団体客は、利用の都度提出(96件) ・3階一般客は、清掃担当者が回収しフロントへフロント及びマリンスノー、ロビーは回収箱に提出(244件)
	実施結果	<p>団体利用者のアンケートは96件提出され、施設の利用及び職員の対応の評価は「満足」と「概ね満足」の合計(%)は98.8%と95.4%でいずれも90%以上の高い評価を受けている。</p> <p>団体利用以外のアンケートは244件提出され、職員の接客態度は、フロントでは「満足」「ほぼ満足」が79.1%(H25:64%)、レストランでは73.3%(H25:68%)という結果であった。また、食事に関するアンケートでは、食事のボリュームが「満足」「ほぼ満足」が59%、味付けは76.2%、「普通」を加えると95.8%と97.0%で昨年度同様90%以上の評価を得ているが、団体利用者の食事の内容の結果は、「満足」「ほぼ満足」が70.5%(H25:85.7%)であった。</p>
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
施設の利用時間が分かりづらい。		宿泊室の冊子に施設利用時間を明記した。
朝食時にパン用のトースターがほしい。		早急に設置した。
海洋科学館の展示等を充実してほしい。		平成26年度に一部リニューアルを行い、マンボウの生態について理解を深めるために映像を流したりパネル等を展示した。

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 館内や施設全体が一目でわかる子供でもわかりやすいイラストを多く使った案内マップを1階ロビー入口に設置し、施設の効率的な案内が可能になった。 ○ 利用者からの詳細な満足度を把握するため、利用者アンケートを3段階尺度から5段階尺度に変更しサービス向上に役立っている。 ○ ホームページやfacebook、新聞等にイベント情報を掲載し周知・募集を行うとともに、イベント開催後に開催状況、写真等をホームページやfacebookに掲載することで、保護者や参加者等への情報発信に努めた。
-------------	---

イベント等の充実	<p>○ マンボウフェスタは、地元と一体化したイベントとして実施するために、地元婦人会や小学生の踊りを披露したり、佐伯市で活躍している歌手やダンスグループ等に協力してもらい地域と一体となったイベントとして盛り上がった。</p> <p>○ より多くの方に事業が浸透するよう、昨年度までの「海の大収穫祭」から「伊勢えびフェスティバル」と名前を変えて実施した。地元で取れた魚介類(伊勢えび料理等)を食べてもらったり、「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り」のPRを兼ねてのイベントで県内外の人たちに地元の食材を楽しんでもらい蒲江のPRができた。</p> <p>○ 蒲江体感事業にて新たに「蒲江12の浦の物語」と題した各浦々の達人に文化や食等を学び、体験する事業を実施し、蒲江をPRをするとともに、各浦にスポットを当てることで浦が活性化し、蒲江全体を元気にする取り組みを始めた。</p> <p>○ 引き続き、地元蒲江の観光情報を集めたフリーペーパーを発刊し、地域の魅力発信に努めた。</p>
----------	---

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
収入額(A)		251,088	239,942	288,383	301,907
内 訳	県からの委託料	76,000	77,400	78,884	81,124
	施設利用料収入	16,722	14,748	20,940	17,170
	宿泊客収入	47,271	40,968	54,406	56,240
	飲食料等収入	106,353	90,609	110,007	114,640
	その他収入	4,742	16,217	24,146	32,733
支出額(B)		259,310	300,095	323,571	321,516
内 訳	人件費	109,222	138,983	138,190	94,693
	管理費	131,981	130,047	167,825	211,703
	事業費	18,107	31,065	17,556	15,120
収支差額(A-B)		-8,222	-60,153	-35,188	-19,609

